

《ふりかえり もんだい2》

つぎの文の中に、まちがった字が一つあります。
その字に×をつけて、正しく書きなおそう。

【れい】でんしゃに の×のが たのしみだ。

る

① あしたは うんどおかいだ。

② しやぼんだまを そらえ とばした。

③ せんせえと はなしを しましょう。

④ おやつお いただきます。

つぎのことばと、はんたいのいみになることばをせんでおすばう。

① かたい・

小さい

② 大きい・

少ない

③ 上がる・

うすい

④ 長い・

短い

⑤ 多い・

やわらかい

⑥ かるい・

重い

⑦ あつい・

下がる

つぎの文の□にあてはまるようすことばを、
アからオからえらぼう。

① このもんだいは□むずかしい。

② おねが□してきた。

③ 日ざしが□とふりそそぐ。

④ どろぼうは□とにげだした。

⑤ かざぐるまは□まわっている。

アーくるくる イーどきどき ウーなかなか

エーさんさん オーこそこそ

つぎの文のことばのつかいかたが、正しいほうを
えらんで（ ）の中に、○をつけよう。

① おとしあなに（ ）（ ）おちる。

（ ）いれる。

② ピアノを（ ）（ ）ひく。

（ ）おす。

③ うたを（ ）（ ）うたう。

（ ）はなす。

④ おかしを（ ）（ ）たべる。

（ ）のむ。

⑤ ティッシュでよごれを（ ）（ ）ふきとる。

（ ）おさえる。

《ふりかえり もんだい2》

つぎの文の中に、まちがった字が一つあります。
その字に×をつけて、正しく書きなおそう。

① こんにちは あいさつを しました。

② ぼくには いもおとが いる。

③ おおさまの みみは ろばの みみ。

④ おとうさんを むかへに いった。

⑤ わたしにわ たからものが あります。

つぎのことばと、はんたいのいみになることばをせんでおすぼう。

① ふえる・

・よわい

② のぼる・

・へる

③ 行く・

・来る

④ つよい・

・新しい

⑤ 古い・

・くだる

⑥ 細い・

・近い

⑦ とおい・

・太い

つぎの文の□にあてはまるようすことばを、
アからオからえらぼう。

① 雨^{あめ}が□ふっている。

② 電車^{でんしゃ}は□とおざかっていった。

③ ぼくの手^てを□ひっぱった。

④ ぼくは□うなづいた。

⑤ げきのほんばんが□はじまる。

アみるみる イーぐいぐい ウーしぶしぶい

エーしとしと オーいよいよ

つぎの文のことばのつかいかたが、正しいほうを
えらんで（ ）の中に、○をつけよう。

① くつを
（ ）はめて
（ ）はいて
しゅっぱつだ。

② お母さんにでんわを
（ ）かける。
（ ）はなす。

③ 手を
（ ）むすんで
（ ）つないで
さんぽをした。

④ やまみちを
（ ）のぼる。
（ ）あがる。

⑤ かたあしでバランスを
（ ）とる。
（ ）あげる。

つぎの文^{ぶん}し^しょうをよんでといに答^{こた}えよう。

こいのぼり

やねより たかい

こいのぼり

おおきい まごいは

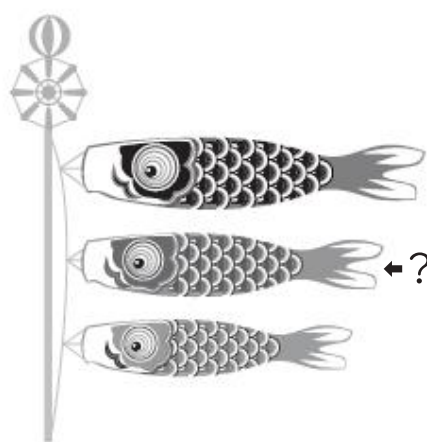
お父^{とう}さん

ちいさい ひごいは

子どもたち

おもしろそうに

およいでる



【まごい】体^{からだ}のもようが黒^{くろ}色^{いろ}のコイ

【ひごい】体^{からだ}のもようが赤^{あか}色^{いろ}のコイ

(1) こいのぼりは、何^{なに}よりたかいのでしょうか。
□に入^{はい}入^{はい}ることばを書^かこう。

より たかい

(2) お父^{とう}さんのこいは、どんなこいですか。また、
子^こどものこいは、どんなこいですか。□に入^{はい}入^{はい}る
ことばを書^かこう。

お父^{とう}さん

子^こども

(3) —せん「おもしろそうに およいでる」は、
どんなようすですか。アからウからえらぼう。

ア お父^{とう}さんと子^こどもが、こいのぼりのまねを
しているようす

イ こいのぼりが、楽^{たの}しそうにかぜにゆれている
ようす

ウ 子どもたちが、こいのぼりを見^みて、大わらい
をしているようす

つぎの文^{ぶん}し^しょうをよんでといに答^{こた}えよう。

どんぐりころころ

どんぐり^①ころころ^②どんぶりこ

お池^{いけ}にはまってさあ^③たいへん

どじょうがでてきてこんにちは

ぼっちゃんいっしょにあそびましょう

どんぐりころころよろこんで

しばらくいっしょにあそんだが

やっぱりお山^{やま}がこいしいと

ないてはどじょうをこまらせた

(1)ーせん①「ころころ」は、何が、どうして
いるようすですか。□^{はい}に入ることばをかんが
えて書^かこう。

どんぐりが

ようす

(2)ーせん②「どんぶりこ」は、何が、どうして
いるようすですか。□^{はい}に入ることばをかんがえて
書^かこう。

どんぐりが

(3)ーせん③「たいへん」は、何が^{なに}たいへんなのです
か。つぎのアからウからえらぼう。

アどじょうが^{なに}出てきたこと

イどんぐりがお池^{いけ}にはまったこと

ウどんぐりとどじょうがあそんだこと

(4)ーせん④「ぼっちゃん」とは、だれですか。

つぎの文^{ぶん}しょうをよんでとくに答^{こた}えよう。

めだかのがっこう

めだかの がっこうは 川^{かわ}のなか

そっとのぞいて みてごらん

そっとのぞいて みてごらん

みんなで おゆうぎ しているよ

めだかの がっこうの めだかたち

だれが せいとか せんせい

だれが せいとか せんせい

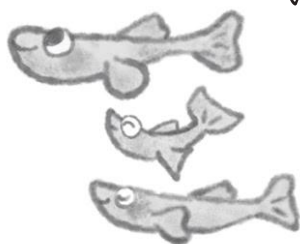
みんなで げんきに あそんでる

めだかの がっこうは うれしそう

水^{みづ}にながれて つーいつい

水^{みづ}にながれて つーいつい

みんなが そろって つーいつい



(1) めだかのがっこうは、どこにあるのですか。

(2) めだかのがっこうにいる、せいととせんせいはどんなようすですごしていますか。□に入ることばを書こう。

みんなで

(3) 「せん「つーいつい」とは、どんなようすをあらわしていますか。□に入ることばを書こう。

に

いるようす

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで といに答^{こた}えよう。

あるところに、ねずみが一^{いっ}ぴきいました。

すばしこくって、ゆう気^きがあるのと、長^{なが}いしっぽをもっているのが、じま^①んでした。

そのねずみが、しっぽをステッキのようにしてにぎって歩^{ある}いていると、向^むこうからおともだちがやって来^きました。そのおともだちは言^いいました。

「やあ、^②ゆうかんねずみくん、こんにちは。」

ねずみは、そう言^いわれてうれしかったのでしよう。

「やあ、こんにちは。」と^③言^いって、そりかえりました。まるで、えいゆうのように。

(1) —せん①「じま^①ん」とありますが、ねずみはどんなことがじま^①んでしたか。三^{みつ}つ書^かこう。

(2) —せん②「ゆうかん」のいみと^{おな}同じいみをもつことばが文^{ぶん}の中^{なか}にあります。それをさがして書^かこう。

(3) —せん③「そりかえりました」から、ねずみのどんなようすがわかりますか。正^{ただ}しいとおもうものをアからウからえらぼう。

ア うれしくて、とび上^あがりそうなようす

イ とくいげになっているようす

ウ おともだちにもうしわけないようす